



平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月7日

上場会社名 三洋貿易株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3176 URL <http://www.sanyo-trading.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増本 正明
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部門担当取締役 (氏名) 高須 淳 (TEL) 03-3518-1111
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第1四半期の連結業績 (平成28年10月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	16,784	2.4	1,318	0.5	1,474	6.0	900	4.9
28年9月期第1四半期	16,387	6.5	1,311	33.4	1,390	21.1	857	36.6

(注) 包括利益 29年9月期第1四半期 1,528百万円(61.7%) 28年9月期第1四半期 944百万円(4.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	62.91	62.62
28年9月期第1四半期	59.98	59.77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第1四半期	34,536	22,076	62.0
28年9月期	32,455	20,954	62.7

(参考) 自己資本 29年9月期第1四半期 21,426百万円 28年9月期 20,349百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	23.00	—	26.00	49.00
29年9月期	—	—	—	—	—
29年9月期(予想)	—	23.00	—	27.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想 (平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,000	△1.1	1,800	△21.9	1,950	△17.9	1,250	△15.1	87.37
通期	67,000	11.8	4,200	3.6	4,350	1.8	2,790	1.2	195.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

29年9月期1Q	14,503,854株	28年9月期	14,503,854株
29年9月期1Q	196,646株	28年9月期	196,646株
29年9月期1Q	14,307,208株	28年9月期1Q	14,303,608株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、個人消費にも持ち直しの動きが見え始める等、緩やかな回復基調が続いています。一方で、米国新政権による経済・金融政策や保護主義的な貿易政策の影響など、先行きについては不確実性が増しております。

このような環境下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は16,784百万円（前年同四半期比2.4%増）、営業利益は1,318百万円（前年同四半期比0.5%増）、経常利益は1,474百万円（前年同四半期比6.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は900百万円（前年同四半期比4.9%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①化成品

ゴム関連商品は、主力の自動車や家電・情報機器向けの合成ゴムや副資材が特に好調でした。化学品関連商品は、アジア向け輸出は振るわなかったものの、香料や医薬関連商品の輸入・染料販売が堅調に推移しました。また、前連結会計年度中に新たに連結子会社となった㈱ソートの業績も寄与しました。

この結果、売上高は6,780百万円（前年同四半期比16.3%増）、セグメント利益（営業利益）は469百万円（前年同四半期比61.5%増）となりました。

②機械資材

産業資材関連商品は、シート用部品等の自動車内装用部品が引き続き好調を維持しておりますが、前年同期比では売上・利益ともに減少しました。機械・環境関連商品は、バイオマス関連設備の納入が実現し、増収増益となりました。科学機器関連商品は、表面物性測定装置や摩擦摩耗試験機等の分析・試験機器が好調でした。

この結果、売上高は5,198百万円（前年同四半期比0.9%減）、セグメント利益（営業利益）は594百万円（前年同四半期比11.9%減）となりました。

③海外現地法人

Sanyo Corporation of Americaはモーター等の自動車用部品の販売が業績を牽引し、好調でした。三洋物産貿易（上海）有限公司は接着剤の販売が大きく伸長し、業績は順調に推移しました。San-Thap International Co., Ltd. は自動車内装用部品が好調でした。

この結果、売上高は3,627百万円（前年同四半期比10.8%増）、セグメント利益（営業利益）は218百万円（前年同四半期比144.4%増）となりました。

④国内子会社

コスモス商事㈱は、地熱開発関連の機材販売やレンタル事業を中心に好調でしたが、海洋・船舶の大型案件が実現した前年同期に比べ、売上・利益ともに大幅に減少しました。㈱ケムインターは韓国経済の低迷等により、化学品・機械電子部門とも低調でした。

この結果、売上高は1,133百万円（前年同四半期比42.6%減）、セグメント利益（営業利益）は145百万円（前年同四半期比55.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、期末日が金融機関の休日であったことによる売掛債権の増加に加え、商品及び製品も増加したことなどにより、前連結会計年度末比1,719百万円増加し、28,010百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産の減価償却やのれんの償却による減少の一方、保有有価証券の時価が上昇したことなどにより、前連結会計年度末比361百万円増加し、6,526百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は34,536百万円（前連結会計年度末比2,080百万円の増加）となりました。

(負債)

流動負債は、法人税の支払により未払法人税等が減少しましたが、仕入債務や銀行借入金が大幅に増加したことなどにより、前連結会計年度末比805百万円増加し、11,154百万円となりました。

固定負債は、主に投資有価証券の評価差額計上に伴う繰延税金負債の増加により、前連結会計年度末比153百万円増加し、1,305百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における負債は12,459百万円（前連結会計年度末比958百万円の増加）となりました。

(純資産)

親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によって株主資本が増加したことに加え、保有有価証券の時価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加や円安による為替換算調整勘定の増加により、その他の包括利益累計額が増加しました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における純資産は22,076百万円（前連結会計年度末比1,121百万円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月期の連結業績予想につきましては、平成28年11月8日発表の通期の業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,712,117	3,678,529
受取手形及び売掛金	12,856,873	13,926,581
電子記録債権	766,080	961,599
商品及び製品	7,745,516	8,287,491
仕掛品	9,457	1,017
原材料及び貯蔵品	1,448	2,310
その他	1,207,491	1,165,207
貸倒引当金	△8,619	△12,696
流動資産合計	26,290,365	28,010,041
固定資産		
有形固定資産	1,984,874	1,955,056
無形固定資産		
のれん	662,669	625,743
その他	192,824	195,387
無形固定資産合計	855,493	821,130
投資その他の資産		
投資有価証券	2,573,358	3,033,654
その他	758,095	719,222
貸倒引当金	△6,698	△2,866
投資その他の資産合計	3,324,755	3,750,010
固定資産合計	6,165,123	6,526,197
資産合計	32,455,489	34,536,238

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,006,325	7,419,070
短期借入金	729,953	1,795,465
1年内返済予定の長期借入金	65,930	55,620
未払法人税等	966,599	530,611
引当金	20,351	106,013
その他	1,559,768	1,247,923
流動負債合計	10,348,927	11,154,703
固定負債		
長期借入金	50,000	50,000
退職給付に係る負債	739,396	742,975
その他	362,511	512,079
固定負債合計	1,151,907	1,305,055
負債合計	11,500,835	12,459,758
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,006,587	1,006,587
資本剰余金	426,948	426,948
利益剰余金	18,698,503	19,217,961
自己株式	△188,739	△188,739
株主資本合計	19,943,300	20,462,757
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	518,634	848,521
為替換算調整勘定	△112,215	115,439
その他の包括利益累計額合計	406,419	963,960
新株予約権	47,891	47,891
非支配株主持分	557,043	601,870
純資産合計	20,954,653	22,076,480
負債純資産合計	32,455,489	34,536,238

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	16,387,062	16,784,338
売上原価	13,634,456	13,768,798
売上総利益	2,752,605	3,015,540
販売費及び一般管理費	1,441,191	1,697,447
営業利益	1,311,414	1,318,093
営業外収益		
受取利息	2,270	1,542
受取配当金	16,212	16,995
為替差益	54,147	137,386
その他	19,658	18,328
営業外収益合計	92,288	174,252
営業外費用		
支払利息	4,917	3,481
その他	8,157	14,166
営業外費用合計	13,075	17,648
経常利益	1,390,627	1,474,697
税金等調整前四半期純利益	1,390,627	1,474,697
法人税等	521,054	548,426
四半期純利益	869,572	926,271
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,639	26,160
親会社株主に帰属する四半期純利益	857,932	900,110

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	869,572	926,271
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	92,555	330,105
為替換算調整勘定	△17,264	271,737
その他の包括利益合計	75,291	601,842
四半期包括利益	944,863	1,528,113
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	928,016	1,462,218
非支配株主に係る四半期包括利益	16,847	65,894

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	化成品	機械資材	海外 現地法人	国内 子会社	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	5,831,220	5,248,143	3,273,741	1,973,830	16,326,934	57,751	16,384,685	2,376	16,387,062
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	697,558	65,765	245,380	9,904	1,018,609	8,321	1,026,930	△1,026,930	—
計	6,528,778	5,313,909	3,519,121	1,983,734	17,345,544	66,072	17,411,616	△1,024,554	16,387,062
セグメント 利益	290,438	675,053	89,236	326,215	1,380,944	43,494	1,424,438	△113,024	1,311,414

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高の調整額2,376千円は、管理会計との為替調整額であります。

(2) セグメント利益の調整額△113,024千円には、のれん償却額△416千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△117,993千円、管理会計との為替調整額△7,016千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	化成品	機械資材	海外 現地法人	国内 子会社	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	6,780,211	5,198,929	3,627,881	1,133,670	16,740,691	55,753	16,796,445	△12,106	16,784,338
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	752,422	55,196	296,794	2,192	1,106,604	8,321	1,114,925	△1,114,925	—
計	7,532,633	5,254,125	3,924,675	1,135,862	17,847,296	64,074	17,911,370	△1,127,031	16,784,338
セグメント 利益	469,051	594,946	218,103	145,621	1,427,723	43,345	1,471,068	△152,975	1,318,093

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高の調整額△12,106千円は、管理会計との為替調整額であります。

(2) セグメント利益の調整額△152,975千円には、のれん償却額△36,582千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△115,239千円、管理会計との為替調整額△5,158千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。